

雪あかりの動物園ができるまで

この手紙が届く頃、旭川冬まつりは盛り上がりつつあることでしょう。今年も久しぶりに来場者を迎えるための準備が、会場に行きたくは冬の寒さを存分に楽しめたいでしょうか？それとも、極力外出しない習慣が身についた結果、体がなまり、寒さを楽しむどころではなかったでしょうか？旭山動物園では、冬まつり期間中の2月10日〜12日に、雪あかりの動物園と題して夜間開園を行います。

この手紙を書いているのは1月中旬。今は雪像やアイスキャンドル、ちよつとした子供たちの遊び場の制作など、準備を進めています。閉園後の作業は結構大変です。今年も最低気温が低めなので、アイスキャンドル作りは順調に進みます。水道の蛇口から風船に水を入れ、底が平らになるくらいまで地面に着けてつり下げ、一晩放置します。中心部まで全部凍らせないので、コツで、翌日アイスキャンドルを入れ

る穴を開けて中の水を抜くと水滴型アイスキャンドルの完成です。最低気温がマイナス15℃以下になる予報の日に行うので、作業中は手袋やかつぱが水で凍り付きます。たまたま、運ぶ途中で水風船が破裂するなんてことも起きます。さらに、今年はおそらく多くの再利用を試みます。ろうそくは芯がなくなると火が消え「ろう」が残ります。昨年の使い終わった残りも捨てずに、集めておいたものを再度溶かして型に入れ、新たな芯を入れます。試験錯誤の結果、安定した火が灯るろうそくができました。量産するのは手間暇かかるのですが、チャレンジしています。ろうにはパーム油が使われていて、少しでも無駄をなくすことが環境保護にもつながります。

ここ3年間は自分たち人類のことを考えるのに精一杯でしたが、環境問題への取組みも、そろそろ本格的に再開しなければいけませんね。まずは、寒さと雪がテーマの雪あかりの動物園を、しっかりとやりきらなければなりません。



冬の夜に、抱き合っている親子ニホンザルの親子



冬期開園日・時間

4/9(日)まで 10:30~15:30
(入園は15:00まで)
※最新情報は同園HPなどで確認を。

旭山動物園をもっと楽しむ

ペンギンの散歩

園内のコースをペンギンたちが散歩します。
時間 11:00から、14:30から
(3月は11:00のみ)
※天候・積雪等により、休止や散歩コース変更の場合あり。

ワンポイントガイド

☑飼育員が動物のエピソードなどを紹介
☑毎週日曜日・祝日 13:30から

園内イベント

詳細は決まり次第、同園HPに掲載



旭山ピックアップ

すっかり大きく成長した「ゆめ」(左)



ホッキョクグマの子

「ゆめ」は元気に成長しています

一昨年12月に生まれたホッキョクグマの子・ゆめは、1歳を迎えて、かなり大きくなりました。元気に成長している様子を見に来ませんか。

SNSで動物の情報を随時発信中!

フェイスブック ツイッター インスタグラム ユーチューブ
Facebook・Twitter・Instagram・YouTubeで、動物の最新情報などを随時発信しています。ぜひ、ご覧ください。詳しくは同園HPに掲載しています。



【詳細】旭山動物園 (東旭川町倉沼 ☎36・1104)